

Ⅲ 今回の妊娠中のことについておたずねします。

1 0. 今回の妊娠は、計画した妊娠ですか。

1) はい 2) いいえ⇒「いいえ」とお答えの方へ、妊娠継続したのは何故か伺います。

(1) もともと望んでいた。

(2) 自分で思い直した。

(3) 夫に説得された。

(4) 夫以外の家族に説得された。

(5) 何となく

(6) その他 ()

1 1. 今回のお産の妊婦中の健診を、主に受けた所はどこですか。

1) 大学病院

2) 病院（総合病院、産婦人科の病院）

3) 医院（産婦人科の医院・クリニック）

4) 助産院

5) その他（場所： ）

1 2. 妊婦健診を受けた施設とお産をした施設は同じですか。

1) はい 2) いいえ⇒「いいえ」とお答えの方へ、それは何故か伺います。

(1) 里帰り出産のため

(2) 経済的理由のため

(3) 医学的な理由で他院を紹介されたため

(4) 自分が受けたい医療サービスと違ったため

(5) その他 ()

1 3. 初めての妊婦健診の時の医師または助産婦などの医療者の対応について伺います。

1) 医療者は自分の名前を言いましたか。 1, はい 2, いいえ

2) 医療者はあなたの顔を見ながら話しましたか。 1, はい 2, いいえ

3) 何でも質問しやすい雰囲気でしたか。 1, はい 2, いいえ

1 4. 妊娠の全期間を通じ、妊婦健診で何回くらい超音波検査（あなたの腹部や膣に器具を当て、胎児の様子をモニター画面に映し出して行う検査）が行われましたか。

1) 妊婦健診の時、毎行行った。

2) 2回のうち1回くらいの割合で行った。

3) 妊娠初期・妊娠中期・妊娠後期にそれぞれ1回程度行った。

4) その他 ⇒ 妊婦健診全部で 回のうち 回位行った。

- 1 5 超音波検査がなぜ必要なのか、その都度説明があり、納得できましたか。
- 1) はい 2) 納得できなかった 3) 説明がなかった
- 1 6 胎児の異常を調べるための血液検査（トリプルマーカー）について伺います。
- 1) 十分な説明を受けてやった。
2) 十分な説明を受けずにやった。
3) 検査を受けなかった。
4) その他（)
- 1 7. 妊娠中、医療者（医師または助産婦）は、妊娠、出産について以下の事を
わかりやすく説明してくれましたか。
- 1) この医療機関での出産の方針 1, はい 2, いいえ 3, 説明なし
2) この医療機関での健診やお産の費用 1, はい 2, いいえ 3, 説明なし
3) 妊娠中の家事、仕事等の過ごし方 1, はい 2, いいえ 3, 説明なし
4) 妊娠中の食事 1, はい 2, いいえ 3, 説明なし
5) 嗜好品（コーヒー、アルコール、タバコなど） 1, はい 2, いいえ 3, 説明なし
6) 不快症状（足がつる、痔、かゆみ、静脈瘤、便秘、腰痛など）
 あった時、説明してくれましたか。 1, はい 2, いいえ 3, 不快症状がなかった。
7) 異常徴候（むくみ、蛋白尿、尿糖、血圧の上昇、出血、お腹のはり、めまい等）
 あった時、説明してくれましたか。 1, はい 2, いいえ 3, 異常徴候がなかった。
8) あなたの悩みや疑問に誠意をもって答え、毎回の
 健診の後すっかり安心しましたか。 1, はい 2, いいえ 3, どちらともいえない。
- 1 8. 妊娠中『どんな』お産をしたいか、相談に乗ってくれた人を一人あげるとすれ
ば、誰ですか。
- 1) 産科医
2) 助産婦
3) 看護婦
4) 保健婦
5) 看護婦・助産婦・保健婦の区別はつかないが、看護・助産に携わる人
6) 夫・パートナー
7) 親（実父母・義父母）
8) 姉妹
9) 友人・知人
10) 誰もいなかった。
11) どんなお産をしたいか、考えたことがなかった。
12) その他（)

22. 今回のお産で、陣痛室（赤ちゃんが生まれる少し前まで過ごした部屋）で、あなたのそばに最も長くいた医療者を一人あげるとすれば、誰ですか。

- 1) 助産婦
- 2) 看護婦
- 3) 看護婦か助産婦のどちらかわからないが、助産・看護に携わる人
- 4) 助産実習生（助産婦学生）
- 5) 産科医
- 6) 誰だかわからない。
- 7) その他（ ）
- 8) 誰も居なかった。

23. お産の時、その医療者にもっとそばにいて欲しかったですか。

- 1) はい
- 2) 痛みが強くなった時など必要な時だけ、いて欲しかった。
- 3) 充分そばにいてくれて、安心できた。
- 4) その人には、いて欲しくなかった。他の医療者にもっといて欲しかった。
- 5) 医療者ではなく、家族にそばにいて欲しかった。
- 6) 誰もそばにいて欲しくなかった。

24. 今回のお産について、陣痛室でああなたのそばにいた医療者以外の人は誰でしたか。

- 1) 夫・パートナー
2) 親（実父母・義父母）
3) 姉妹
4) 友人・知人
5) その他（誰ですか）
6) 誰もいなかった。
7) 医療者側の都合・方針で誰も入れなかった。
- (複数回答可)

25. お産で入院してからお産が終わるまでの間に、分娩監視装置（胎児の心音と陣痛を測る産科医療機器）を何回くらいつけましたか。

- 1) 分娩監視装置を1度もつけなかった。機械で胎児心音だけ聞いた。
- 2) 入院した時に、1回だけつけた。
- 3) 入院した時、子宮口が全部開く前、分娩室へ入室後の合計3回程度つけた。
- 4) お産で入院してから、合計 回つけた。
- 5) トイレや食事以外の時は、ほとんどつけたままだった。

26. 分娩監視装置がなぜ必要なのか説明があり、納得できましたか。

- 1) はい 2) 納得できなかった 3) 説明なし

27. お産の時、医師または助産婦などの医療者は、あなたに次の事を行いましたか。

- | | | |
|---|-------|--------|
| 1) あなたの意志や希望を尊重し、あなたが
して欲しいと思った事をきいてくれた。 | 1, はい | 2, いいえ |
| 2) 浣腸 | 1, はい | 2, いいえ |
| 3) あおむけ以外の姿勢をすすめた。 | 1, はい | 2, いいえ |
| 4) 陰部の毛を少しそったり切ったりした。 | 1, はい | 2, いいえ |
| 5) マッサージや暖かいパックを腰に当てるなど
して痛みをやわらげてくれた。 | 1, はい | 2, いいえ |
| 6) あなたの気持ちを理解し、安心させてくれた。 | 1, はい | 2, いいえ |
| 7) お産の時、点滴をしていた。 | 1, はい | 2, いいえ |
| 8) 会陰切開（出口をはさみで切ること） | 1, はい | 2, いいえ |
| 9) お産の後すぐ、あなたが希望するような形で
赤ちゃんとの対面ができた。 | 1, はい | 2, いいえ |

28. 赤ちゃんが生まれる時、立会った医療者以外の人是谁でしたか(複数回答可)。

- 1) 夫・パートナー
- 2) 親（実父母・義母）
- 3) 姉妹
- 4) 友人・知人
- 5) その他（誰ですか）
- 6) 誰もいなかった。 ⇒ 誰も立ち会えなかった理由は何ですか。
 - (1) あなたが希望しなかった。
 - (2) その人が希望しなかった。
 - (3) その人が多忙だった。
 - (4) 医療側の方針で、そばにいられなかった。
 - (5) 理由はわからない。
 - (6) その他（ ）

29. あなたの赤ちゃんを、実際に取り上げた人は誰ですか。

- 1) 産科医
- 2) 助産婦
- 3) 産科医が立ち会って、助産婦がとりあげた。
- 4) 助産婦が立ち会って、助産婦学生がとりあげた。
- 5) その他（誰ですか）
- 6) わからない

30. お産の時、医療者の対応でいやな事がありましたか。

- 1) いいえ
- 2) はい（その理由）

1) お産の始めから終わりまで、あなたが
自由に動いて姿勢を変えることができた。 1. はい 2. いいえ

1, はい 2, いいえ

3) プライバシーは配慮されていましたか。 1. はい 2. いいえ

1) はい 2) よく理解できなかった 3) 説明なし

5) その他 (いつ頃)

5) その他 (いつ頃

1) はい 2) いいえ 3) どちらともいえない

(よろしければ、その理由、お産に関するご意見や印象を何でもご記入ください。)

ご協力ありがとうございました。

産褥・育児に関する調査用

アンケート記入日 平成11年 月 日

妊娠してから出産、産後の今日までの間、あなたご自身が受けた保健医療ケアや医療従事者と接した中で、あなたの感じたことや記憶していることについて、以下の質問にお答え下さい。必要な時には、母子健康手帳を参考になさして下さい。

回答は、当てはまる番号に○を付け、□に数字を、()に文字をお書き下さい。
特にお断りしていない限り、当てはまるもの1つに○を付けて下さい。

今回のお産はいつでしたか。 平成11年 月 日 (産後 日目)

もしよろしければ、回答に不明な点があった時に確認させていただくために、下記の欄にご記入ください。

お名前	
ご住所	
電話番号	() - () - ()

I あなたご自身のことについておたずねします。

1. 現在、あなたは何歳ですか。 歳

2. あなたのご自宅は () 都・道・府・県

3. あなたはお仕事をもっていますか。

仕事をもっている (自営業を含む)。

- 1) 産後休暇6週間を待たずに、働く予定 (または既に働いている)。
- 2) 産後休暇中であるが、産後職場復帰する予定。
- 3) 育児休業をとってから、職場復帰する予定。

仕事をもっていない。

- 4) 妊娠・出産を契機に退職し、しばらく就職するつもりはない。
- 5) 就職を希望しているが、失業中である。
- 6) 妊娠前から専業主婦である。
- 7) その他 ()

4. 退院後、どこで過ごしましたか。

- 1) 自宅
- 2) 自分の実家
- 3) 夫の実家
- 4) その他 ()

Ⅱ 今回のお産について、以下の欄を母子手帳を参考にご記入下さい。

5. 今回のお産は、何回目のお産ですか。

1) 初めて、 2) 回目

6. 妊娠何週で産まれましたか。 週

7. 赤ちゃんは何グラムでしたか。 g,

双子以上の場合

g, g, g,

8. 今回の妊娠中の健康状態は次のどれですか。

当てはまる回答にいくつでも○をつけて下さい (複数回答可)。

- 1) 健康、あるいは特に異常なかった。
- 2) 妊娠中毒症があった。
- 3) お産の時まで逆子 (骨盤位) だった。
- 4) お産の時まで、胎児が小さいと言われた。
- 5) お産の時まで、胎盤の位置がおかしい、又は普通の位置ではないと言われた。
- 6) 羊水が少ない、又は多過ぎると言われた。
- 7) その他、特に医師に言われていたこと ()

9. 今回のお産の経過についてお答え下さい。 (複数回答可)

- 1) 異常無く、特に異常なかった。
- 2) 微弱陣痛
- 3) 胎児仮死
- 4) 出血多量
- 5) 逆子 (骨盤位)
- 6) その他の診断名 ()
- 7) 分娩所要時間 時間 分

10. 今回のお産に関し、受けた手術・処置についてお答え下さい。 (複数回答可)

- 1) 自然分娩 (正常分娩)
- 2) 吸引分娩
- 3) 鉗子分娩
- 4) 帝王切開
- 5) 無痛分娩 (硬膜外麻酔)
- 6) 陣痛誘発 (陣痛のない状態から、薬を使用して陣痛を起こした)
- 7) 陣痛促進 (陣痛はあったが、更に薬で陣痛を強くした)
- 8) 会陰切開
- 9) その他、行われた処置 ()

Ⅲ 今回の妊娠中のことについておたずねします。

1 1. 今回の妊娠は、計画した妊娠ですか。

1) はい 2) いいえ ⇒ 「いいえ」とお答えの方へ、妊娠継続したのは何故か伺います。

(1) もともと望んでいた。

(2) 自分で思い直した。

(3) 夫に説得された。

(4) 夫以外の家族に説得された。

(5) 何となく

(6) その他 ()

1 2. 今回のお産の妊婦中の健診を、主に受けた所はどこですか。

1) 大学病院

2) 病院 (総合病院、産婦人科の病院)

3) 医院 (産婦人科の医院・クリニック)

4) 助産院

5) その他 (場所:)

1 3. 妊婦健診を受けた施設とお産をした施設は同じですか。

1) はい 2) いいえ ⇒ 「いいえ」とお答えの方へ、それは何故か伺います。

(1) 里帰り出産のため

(2) 経済的理由のため

(3) 医学的な理由で他院を紹介されたため

(4) 自分が受けたい医療サービスと違ったため

(5) その他 ()

1 4. 妊娠中、医師または助産婦などの医療者は、妊娠、出産について次の事を
わかりやすく説明してくれましたか。

1) この医療機関での出産の方針 1, はい 2, いいえ 3, 説明なし

2) 妊娠中の食事 1, はい 2, いいえ 3, 説明なし

3) 不快症状 (足がつる、痔、かゆみ、静脈瘤、便秘、腰痛など) が
あった時、説明してくれましたか。 1, はい 2, いいえ 3, 不快症状がなかった。

4) あなたの悩みや疑問に誠意をもって答え、毎回の
健診の後すっかり安心しましたか。 1, はい 2, いいえ 3, どちらともいえない。

1 5. 今回の妊娠から今日までの健診までにかかった

総額はおよそいくらですか。

--	--	--

 万円

1 6. お産後、退院した時に支払ったお金はおよそいくらですか。

--	--	--

 万円

IV 今回のお産のことについておたずねします。

以下、答えられない箇所があればお答え頂かなくて結構です（例えば、帝王切開の方）

17. 今回のお産をした場所は、次の5種類の医療施設のどこですか。

- 1) 大学病院
- 2) 病院（総合病院、産婦人科の病院）
- 3) 医院（産婦人科の医院・クリニック）
- 4) 助産院
- 5) その他（場所： ）

18. お産の時、医療者（医師または助産婦）は、あなたに以下の事を行いましたか。

- 1) あおむけ以外の姿勢をすすめた。 1, はい 2, いいえ
- 2) マッサージや暖かいパックを腰に当てるなど
して痛みをやわらげてくれた。 1, はい 2, いいえ
- 3) あなたの意志や希望を尊重し、あなたが
して欲しいと思った事をきいてくれた。 1, はい 2, いいえ
- 4) 分娩の経過や状況をわかりやすく説明してくれた。
1, はい 2, よく理解できなかった。 3, 説明なし

19. お産で入院してからお産が終わるまでの間に、分娩監視装置（胎児の心音と陣痛を測る産科医療機器）を何回くらいつけましたか。

- 1) 分娩監視装置を1度もつけなかった。機械で胎児心音だけ聞いた。
- 2) 入院した時に、1回だけつけた。
- 3) 入院した時、子宮口が全部開く前、分娩室へ入室後の合計3回程度つけた。
- 4) お産で入院してから、合計 回つけた。
- 5) トイレや食事以外の時は、ほとんどつけたままだった。

20. あなたの赤ちゃんを、実際に取り上げた人は誰ですか。

- 1) 産科医
- 2) 助産婦
- 3) 産科医が立ち会って、助産婦がとりあげた。
- 4) 助産婦が立ち会って、助産婦学生がとりあげた。
- 5) その他（誰ですか）
- 6) わからない

V 産後や育児のことについておたずねします。

21. お産の後、赤ちゃんをすぐに抱くことができましたか。

- 1) 分娩後1時間以内に抱くことができた。
- 2) 2時間以内

- 3) 分娩後、歩けるようになってから
- 4) お産の翌日から
- 5) その他 (いつ頃)

2 2. お産の後、赤ちゃんにすぐにお乳を吸わせることができましたか。

- 1) 分娩後1時間以内に吸わせた。
- 2) 2時間以内
- 3) 分娩後、歩けるようになってから
- 4) お産の翌日から
- 5) その他 (いつ頃)

2 3. 入院中、赤ちゃんに、さ湯、糖水、ミルクが与えられていましたか。

- 1) 母乳だけで、他は何も与えられなかった。
- 2) さ湯が与えられていた。
- 3) 糖水が与えられていた。
- 4) ミルクが与えられていた。
- 5) わからない。

2 4. 入院中、以下のことを医療者からきちんと教わって退院しましたか。

- | | | | |
|------------------|-------|--------|---------|
| 1) 赤ちゃんの世話のしかた | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |
| 2) 母乳哺育の必要性と方法 | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |
| 3) 赤ちゃんの病気や発達の見方 | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |
| 4) お母さんの産後の回復 | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |
| 5) 家族計画 | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |
| 6) 退院後の相談の窓口 | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |
| 7) 乳児期の健診と各種サービス | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |
| 8) 育児支援グループの紹介 | 1, はい | 2, いいえ | 3, 説明なし |

2 5. お産後のこの1ヶ月間、毎日のように育児や家事を手伝ってくれた人は主に誰ですか。

- 1) 夫・パートナー
- 2) 親 (実父母・義父母)
- 3) 姉妹
- 4) 友人・知人
- 5) 家政婦
- 6) 誰もいなかった、自分でやった。
- 7) その他 ()

26. 生後1ヶ月の時点で、赤ちゃんの栄養は次のどれですか。

- 1) 母乳のみ
- 2) 主に母乳の方が多いが混合栄養
- 3) 母乳は吸わせているが、ミルクの方が多混合栄養
- 4) ミルクのみ
- 5) どちらかわからない

27. 退院後の1ヶ月間、育児などのことで困ったことはありましたか。(複数回答可)

ア、お母さん自身のこと

- 1) 睡眠不足で身体が疲れていた。
- 2) 社会から取り残された感じがして、孤独感やあせりを感じた。
- 3) 育児にかかり切りで忙しく、投げ出したくなることもある。
- 4) 赤ちゃんの育て方に自信がなかった。
- 5) お乳のトラブル(しこり・痛みなど)
- 6) 会陰の痛み
- 7) 出血や悪露
- 8) 尿もれ
- 9) その他 ()

イ、赤ちゃんのこと

- 10) 眠ってくれない。
- 11) 泣いてばかりいる(夜泣きも含む)。
- 12) 母乳が足りているのかどうか心配。
- 13) ミルクをどのくらい飲ませたら良いのかわからない。
- 14) おう吐
- 15) 便のこと(便秘・下痢)
- 16) 皮膚のこと(湿疹、おへそのこと、黄疸)
- 17) 体重のこと
- 18) 実際の育児のしかたがこれでよいのかどうか確認したい。
- 19) その他 ()

ウ、育児環境について

- 20) 夫や家族の理解や協力が得られなかった。
- 21) 相談できる場所、専門の人がなかった。
- 22) 仕事との両立が難しい。
- 23) 保育園に預けたいが入園できるかわからない。
- 24) その他 ()

28. もう一度お産をするとしたら、同じ所(ここ)でお産をしたいですか。

- 1) はい 2) いいえ 3) どちらともいえない

29. 子育てをする時、以下のどのようなサービスがあれば、楽しく育児ができますか。

あなたにとって、次の 1)～26)までのうち、最も重要なものに **5つまで** ○をつけて下さい(5つ複数回答可)。

ア、産後の情報提供

- 1) 産後、退院してから母子共に入院できる助産院リスト
- 2) 電話相談や育児相談の電話番号リスト
- 3) 夜もみてくれる小児科医のリスト
- 4) 母子健康手帳に、電話相談の番号、助産院、小児科医の情報も載せる。

イ、育児相談

- 5) 24時間電話できる育児相談
- 6) お産をした病院・医院・助産院での育児相談
- 7) 産後、必要な時に何回でも相談に応じてもらえる家庭訪問
- 8) じっくり相談にのってもらえる乳児健診
- 9) 保育所、幼稚園、児童館での育児相談

ウ、育児サポート

- 10) 産後の赤ちゃんや母親の世話をする産褥ヘルパー
- 11) 家事を手伝ってくれるヘルパーを派遣する制度
- 12) 必要に応じて乳房マッサージもやってくれる家庭訪問

エ、保育所

- 13) 働いていなくても利用できる赤ちゃんの一時預かり保育
- 14) 乳児保育、延長保育、病児保育などの保育サービス
- 15) 駅の近くの保育所
- 16) 職場内の保育所

オ、育児休業、労働時間など

- 17) 育児休業を気がねなくとれる代わりの人の配置
- 18) 育児休業中のある程度の給料の保証
- 19) 育児休業後、もとの職場や希望する部署への配置
- 20) 育児休業後の研修や職場情報の提供
- 21) 夫婦でともに育児できるような父親の育児休業
- 22) 育児中の親にあわせた働き方(短時間勤務、在宅勤務など)
- 23) 職場に近い社宅や公営住宅への子育て世代の優先的入居制度

カ、行政サービス

- 24) こどものいる家庭の優遇税制、保育料の軽減などの経済的支援
- 25) 親の就労時間を考えた乳幼児健診の時間・方法
- 26) 公費負担の予防接種を受ける場所・時間を柔軟にすること

